

# PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ  
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号  
Tel : 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.  
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,  
Tokyo 103-8224, Japan  
Tel : +81-3-3666-1361

URL: <https://www.jpx.co.jp/>

2025年10月1日

各 位

株式会社日本取引所グループ  
広報・I R部

2025年9月及び2025年度上期（4－9月）の売買状況について

2025年9月及び2025年度上期（4－9月）の日本取引所グループの現物市場とデリバティブ市場における売買状況（概算）を、別紙のとおりお知らせいたします。

※ 市場区分見直しについて

2022年4月4日の市場区分見直しに伴い、2022年4月の売買状況（概算）の内国株式で市場区分に応じた内容となっている部分は、見直し後の新市場区分に変更し2022年4月4日以降を対象としております。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社日本取引所グループ 広報・I R部

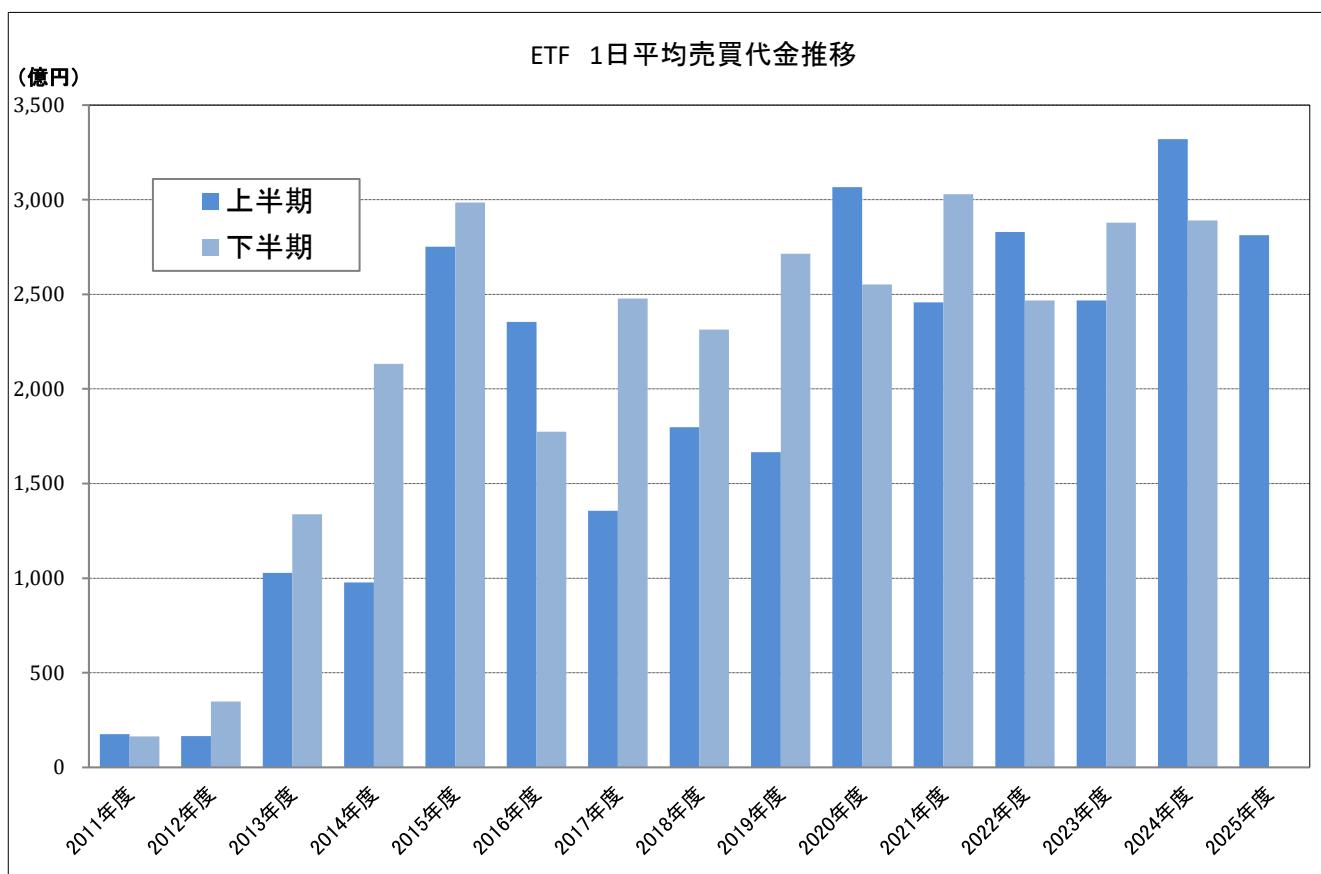
03-3666-1361 (東京)

06-4706-0800 (大阪)

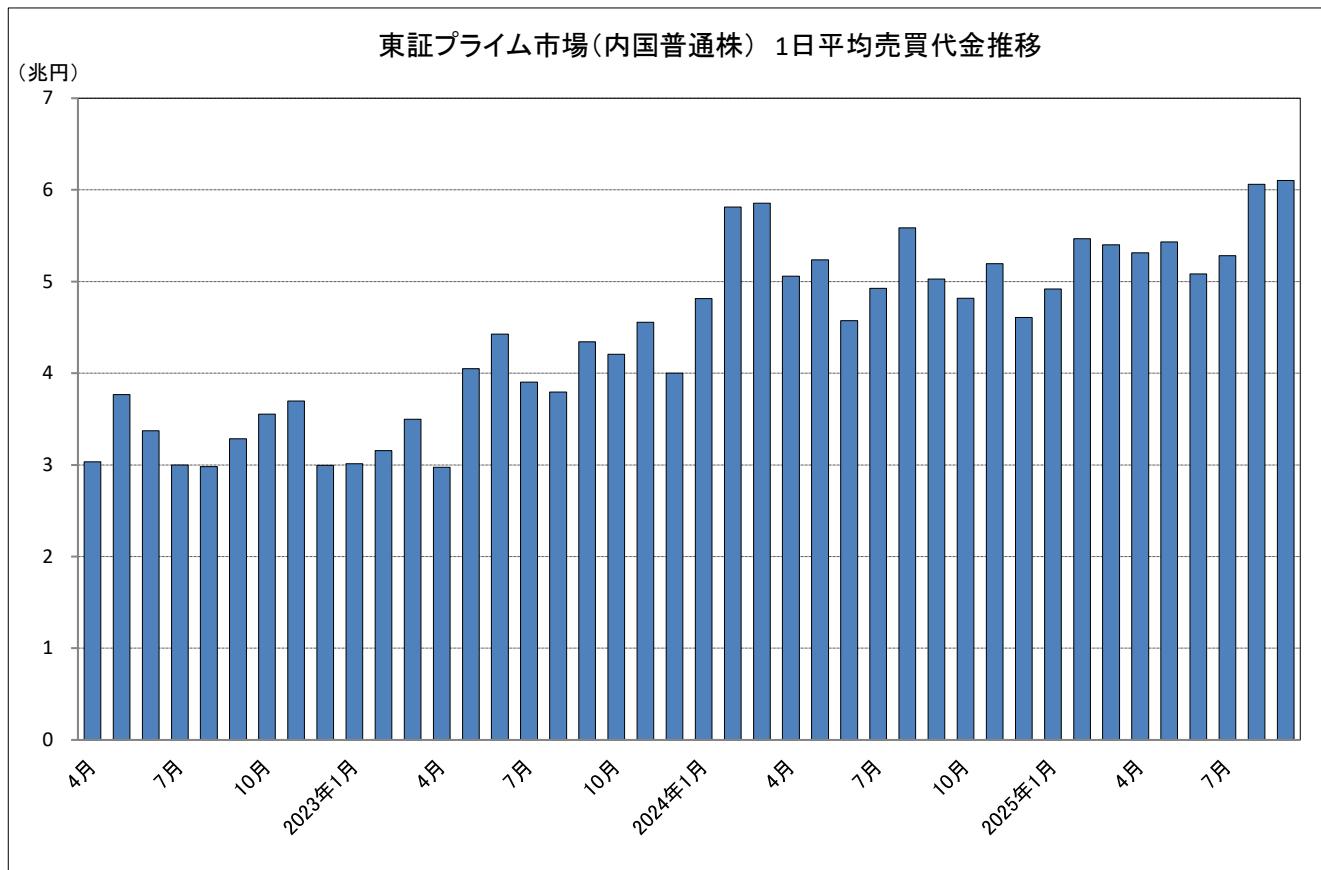
## 現物市場

1 2025年度上半期の東証プライム市場（内国普通株）の1日平均売買代金は、5兆5,368億円となった。

2 2025年度上半期のETFの1日平均売買代金は、2,812億円となった。



3 2025年9月の東証プライム市場（内国普通株）の1日平均売買代金は、6兆1,040億円となった。



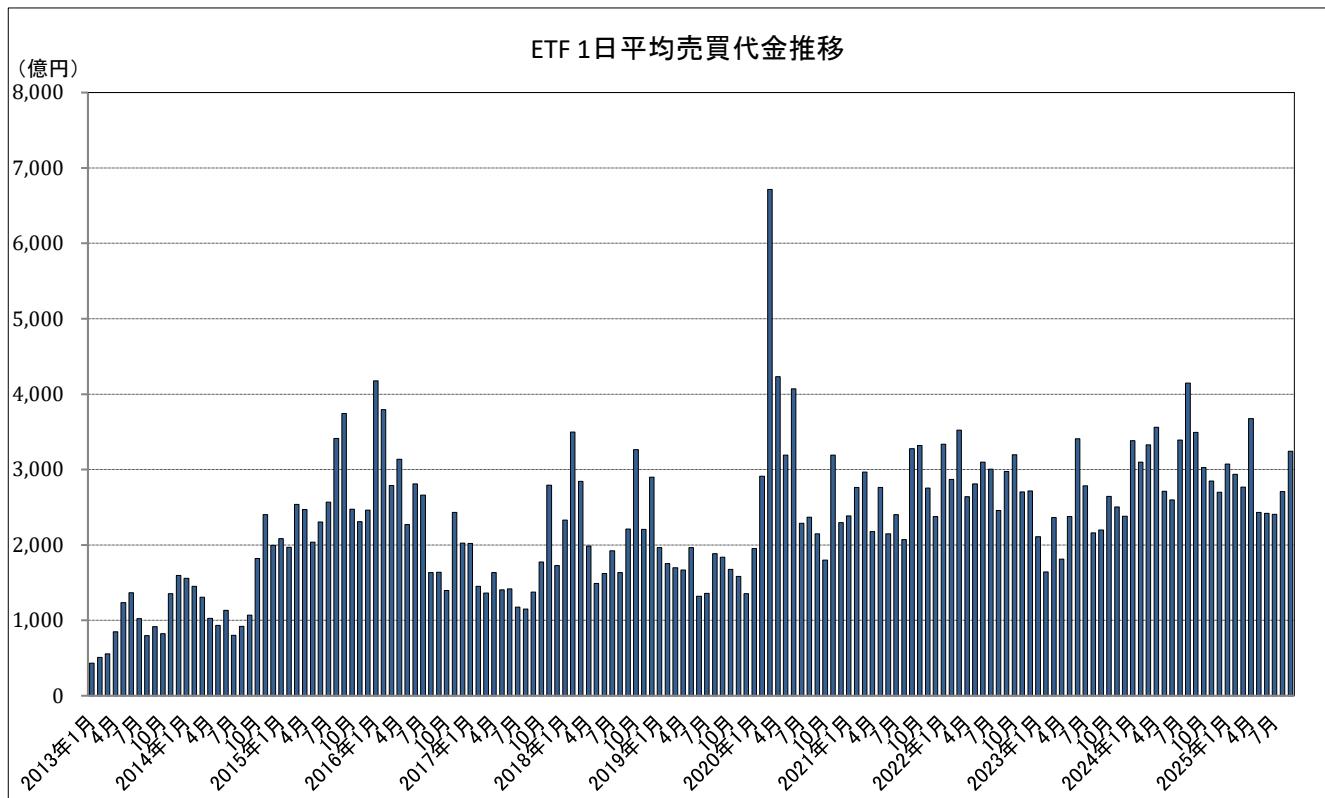
【市場別の概況】 (単位 : 億円)

区分	当月売買代金	前月比	前年同月比	1日平均
プライム 内国株	1,220,805	+0.7%	+27.8%	61,040
スタンダード 内国株	45,950	+5.1%	+133.7%	2,298
グロース 内国株	37,318	-15.5%	+54.2%	1,866
REIT	11,676	+5.8%	+0.9%	584
ETF	64,887	+19.7%	-2.3%	3,244
株券等の売買代金 合計	1,380,689	+1.1%	+28.2%	69,034

※ 各区分には、優先株を含まない。

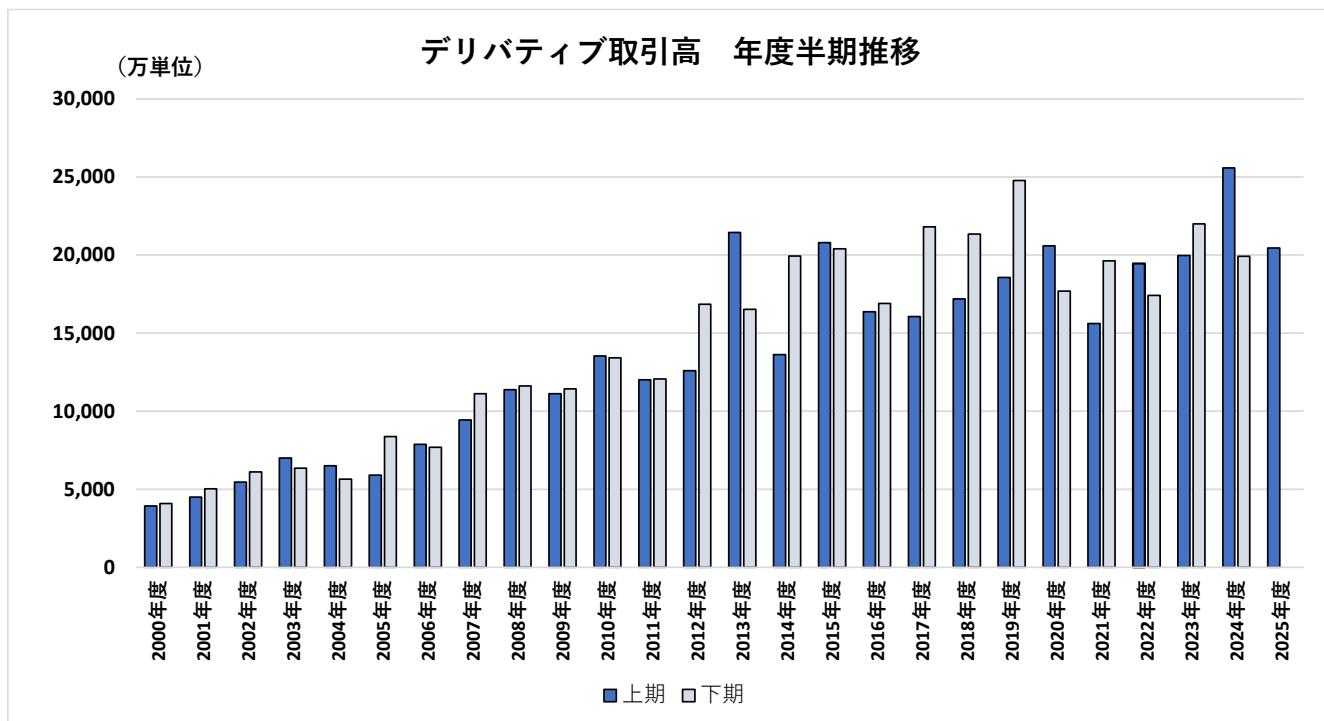
株券等の売買代金合計はプライム、スタンダード、グロース、TOKYO PRO Marketにおける普通株式及びETF・ETN/REIT等の立会内及び立会外の売買代金。

4 2025年9月のETF市場の1日平均売買代金は、3,244億円となった。



## デリバティブ市場（大阪取引所+東京商品取引所）

1 2025年度上半期のデリバティブ合計取引高は2億448万7,172単位となった。

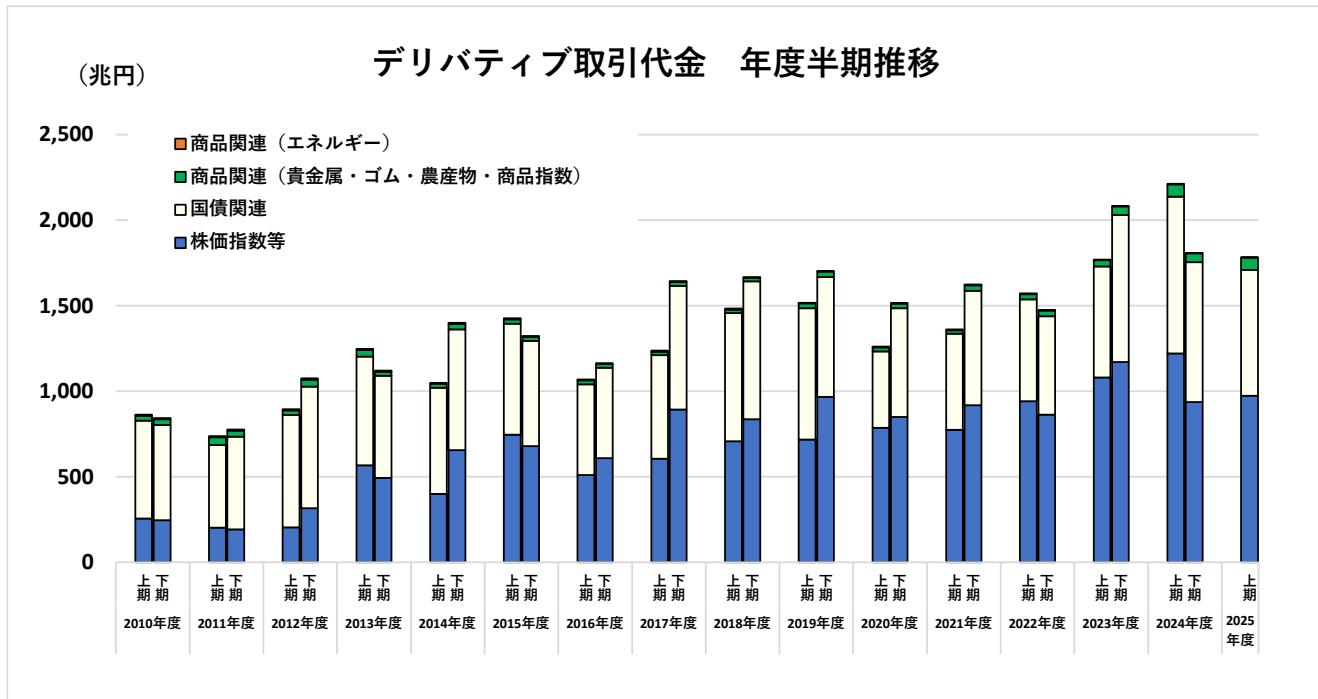


	当上半期取引高	前年同期比	1日平均
デリバティブ 合計	204,487,172	-20.1%	1,649,090
大阪取引所	203,901,052	-20.1%	1,644,363
株式関連	189,898,589	-20.0%	1,531,440
債券関連	6,262,456	-14.4%	50,504
商品関連（貴金属・ゴム・農作物・商品指數）	7,740,007	-26.6%	62,419
東京商品取引所（エネルギー）	586,120	-20.3%	4,727

### 【主要商品の概況】

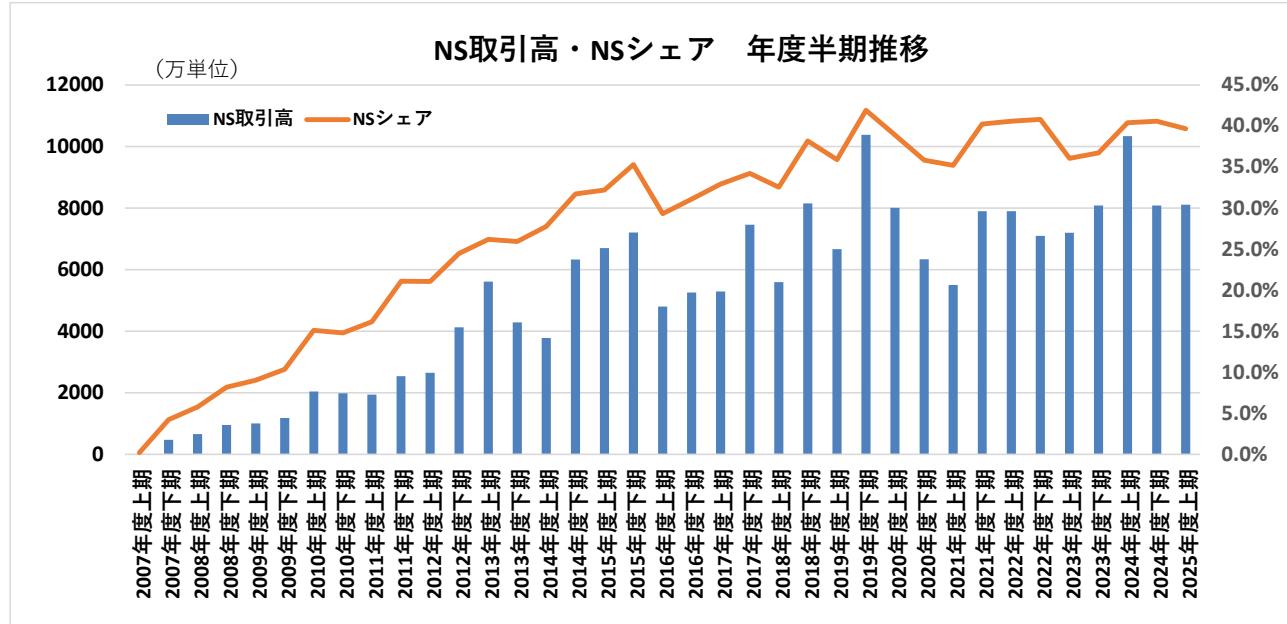
商品	当上半期取引高	前年同期比	1日平均
日経225先物	7,419,211	-25.9%	59,832
日経225mini	87,146,481	-29.1%	702,794
TOPIX先物	10,673,742	-10.6%	86,079
長期国債先物	5,102,196	-17.3%	41,147
金標準先物	4,122,038	-25.6%	33,242
白金標準先物	1,247,986	-19.3%	10,064
ゴム（RSS3）先物	97,674	-54.2%	788
プラットドバイ原油先物	554,825	-23.5%	4,474
日経225オプション	7,395,853	-15.6%	59,644

2 2025年度上半期のデリバティブ合計取引代金は1,783兆円となった。



		当上半期取引代金	前年同期比	1日平均
デリバティブ	合計	1,783兆円	-19.4%	14兆円
株式関連		974兆円	-20.2%	7兆円
債券関連		734兆円	-19.8%	5兆円
商品関連 (貴金属・ゴム・農作物・商品指数)		72兆円	-0.3%	0.5兆円
商品関連 (エネルギー)		1兆円	-38.3%	0.01兆円

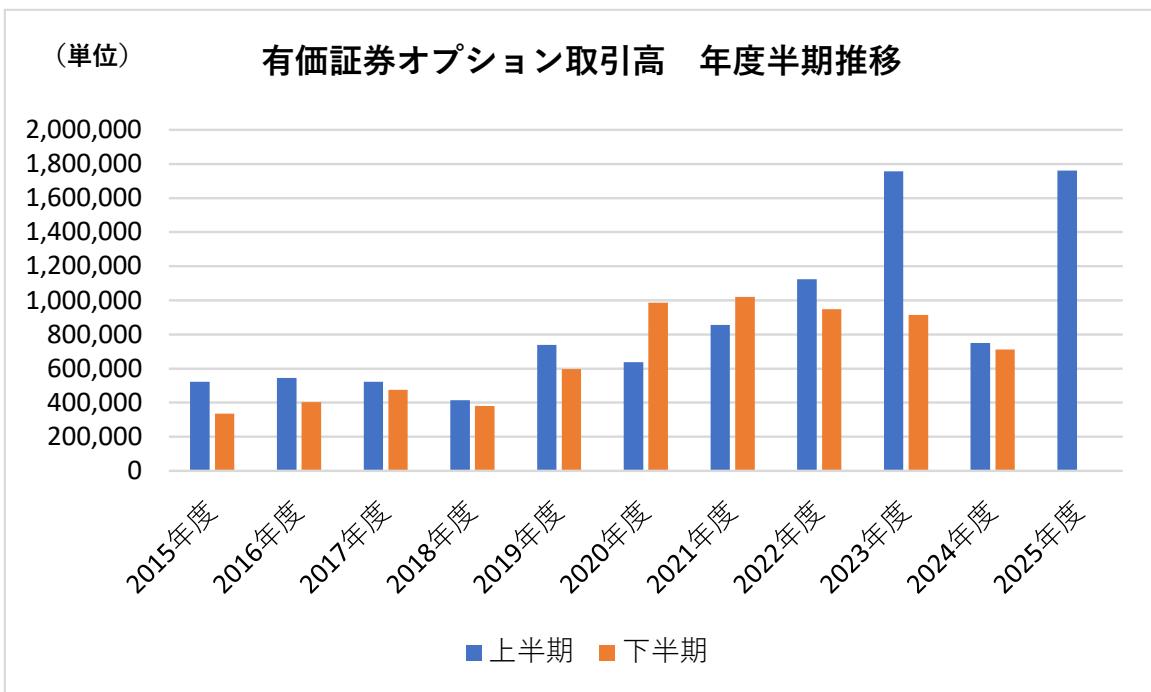
3 2025年度上半期のナイト・セッション(NS)の取引高は8,110万4,314単位となった。また、NSシェアは39.7%となった。



	ナイト・セッション取引高	NS シェア
大阪取引所	80,979,441	39.7%
東京商品取引所	124,873	21.3%

4 2025年度上半期の有価証券オプションの取引高は176万7,790単位となり、年度半期として過去最高を記録した。

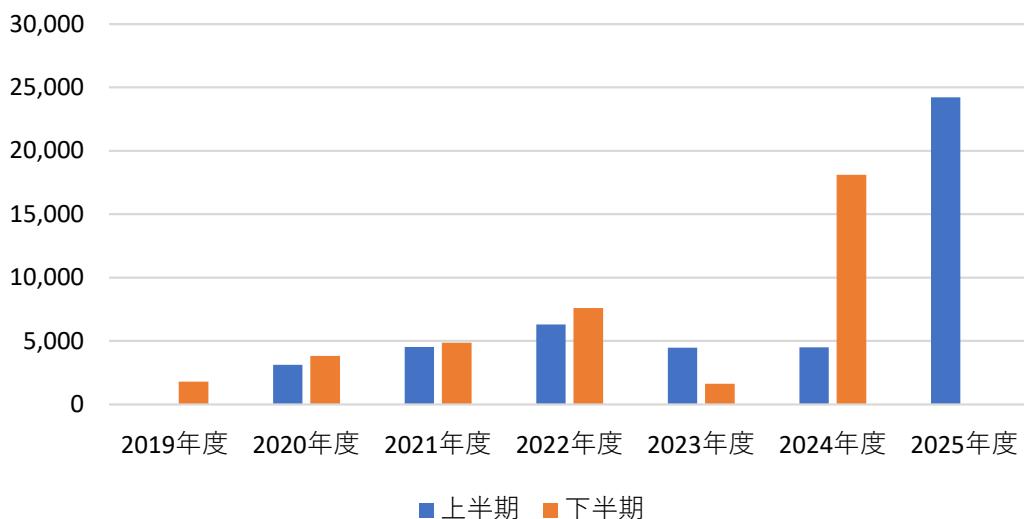
(参考) 2023年度上半期 175万7,168単位



5 2025年度上半期の東エリア・ベースロード電力先物の取引高は2万4,213単位となり、年度半期として過去最高を記録した。

(参考) 2024年度下半期 1万8,118単位

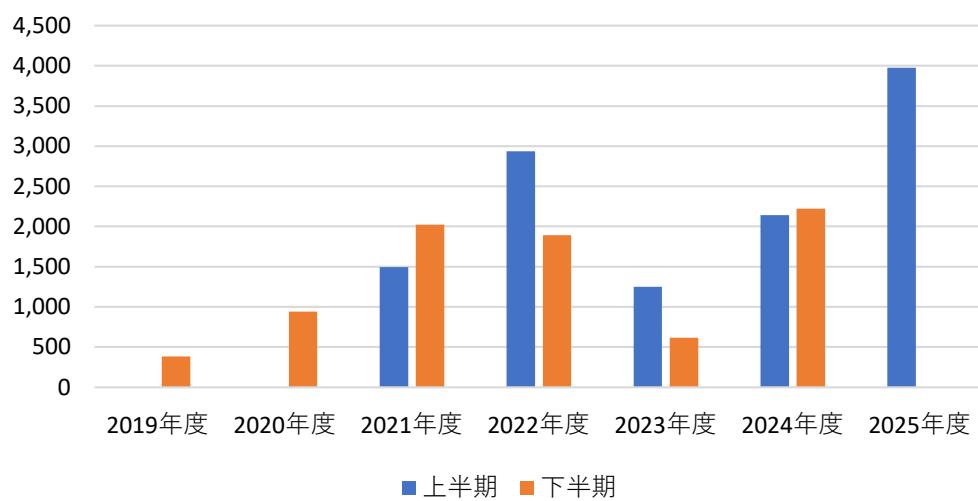
(単位) 東エリア・ベースロード電力先物取引高 年度半期推移



6 2025年度上半期の西エリア・ベースロード電力先物の取引高は3,976単位となり、年度半期として過去最高を記録した。

(参考) 2022年度上半期 2,934単位

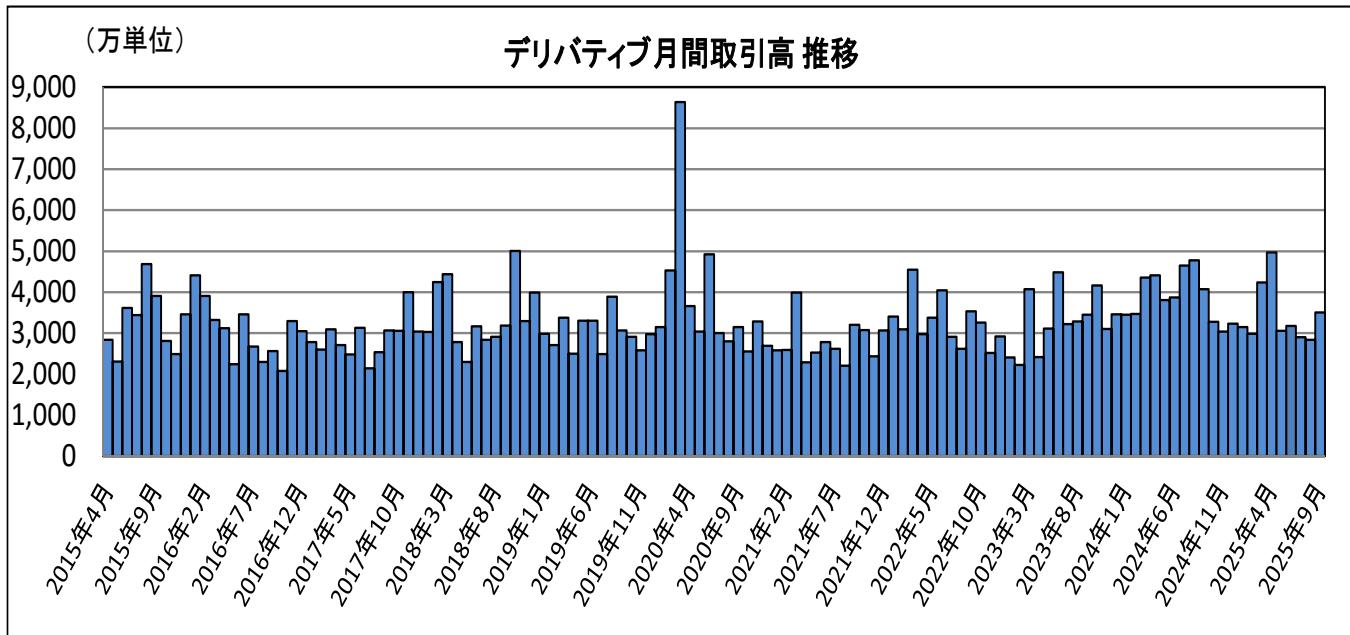
(単位) 西エリア・ベースロード電力先物取引高 年度半期推移



### 【その他商品の状況】

商品	24年度上半期	24年度下半期	25年度上半期		前年同期比
東証REIT指数先物	611,600	601,794	663,645	年度半期で過去2番目	+8.5%
日経225マイクロ先物	68,198,914	58,642,566	62,874,074	年度半期で過去2番目	-7.8%
日経225ミニオプション	6,318,419	5,268,111	6,821,369	年度半期で過去最高	+8.0%
超長期国債先物	0	0	89,248	年度半期で過去最高	—

7 2025年9月のデリバティブ合計取引高は3,503万9,202単位となった。

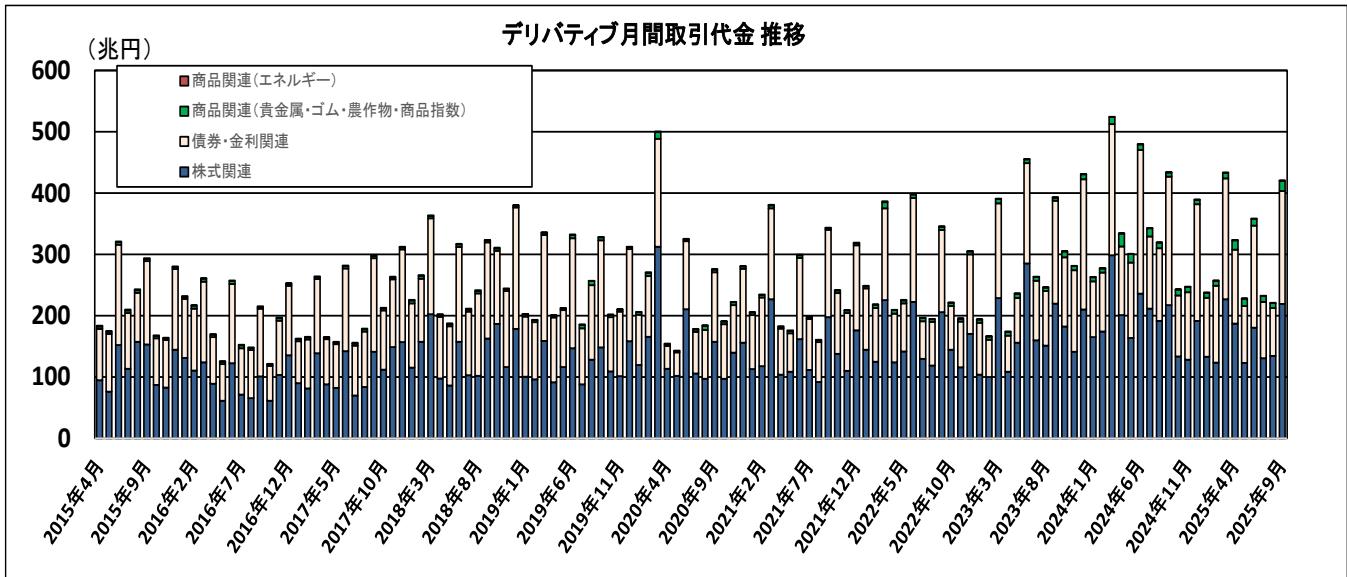


	当月取引高	前月比	前年同月比	1日平均
デリバティブ 合計	35,039,202	+23.4%	-13.9%	1,751,960
大阪取引所	34,960,794	+23.5%	-13.9%	1,748,040
株式関連	31,912,435	+19.5%	-15.8%	1,595,622
債券関連	1,564,847	+103.2%	-8.4%	78,242
商品関連 (貴金属・ゴム・農作物・商品指数)	1,483,512	+79.0%	+48.0%	74,176
東京商品取引所 (エネルギー)	78,408	-4.1%	-28.9%	3,920

【主要商品の概況】

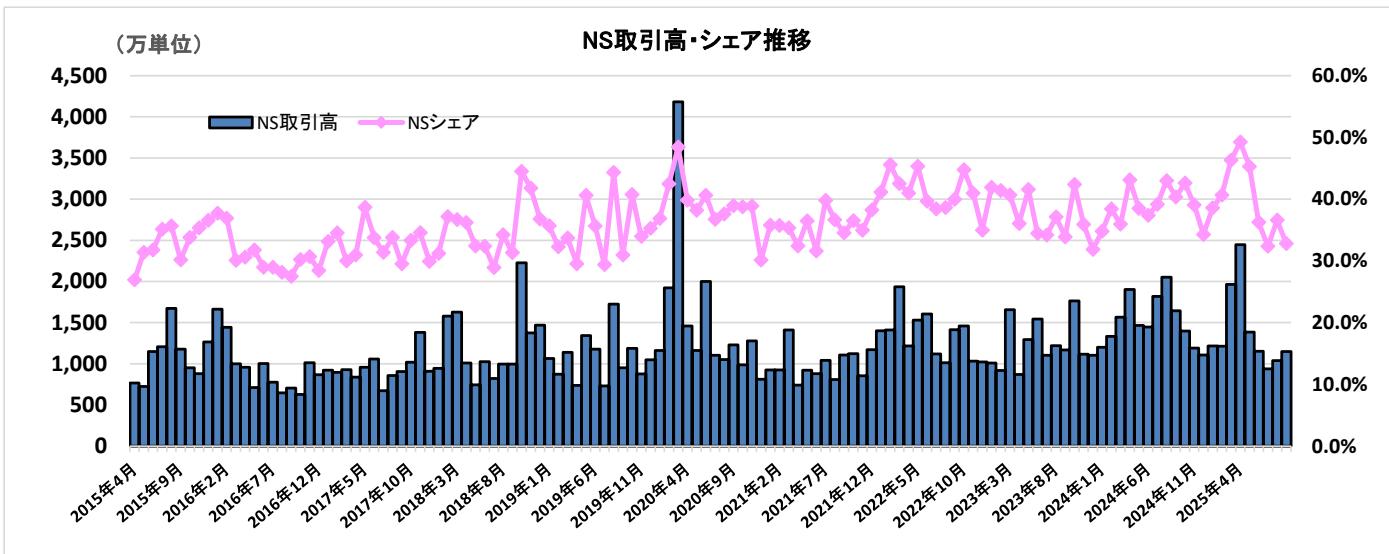
商品	当月取引高	前月比	前年同月比	1日平均
日経225先物	1,463,295	+49.8%	-21.7%	73,165
日経225mini	13,378,340	+14.2%	-21.5%	668,917
TOPIX先物	2,811,760	+128.2%	-4.7%	140,588
長期国債先物	1,301,036	+148.0%	-6.8%	65,052
金標準先物	872,281	+88.8%	+70.3%	43,614
白金標準先物	225,771	+90.5%	+31.7%	11,289
ゴム (RSS3)先物	12,866	-4.0%	-63.6%	643
プラットドバイ原油先物	77,218	-2.2%	-29.3%	3,861
日経225オプション	1,159,370	+9.6%	-5.7%	57,969

## 8 2025年9月のデリバティブ合計取引代金は420兆円となった。



	当月取引代金	前月比	前年同月比	1日平均
デリバティブ 合計	420兆円	+90.5%	-3.2%	21兆円
株式関連	219兆円	+63.0%	+0.9%	10兆円
債券関連	184兆円	+137.0%	-12.1%	9兆円
商品関連(貴金属・ゴム・農作物・商品指数)	16兆円	+104.5%	+143.2%	0.8兆円
商品関連(エネルギー)	0.2兆円	-2.0%	-30.8%	0.01兆円

## 9 2025年9月のナイト・セッション(NS)の取引高は1,149万1,987単位となった。また、NSシェアは32.8%となった。



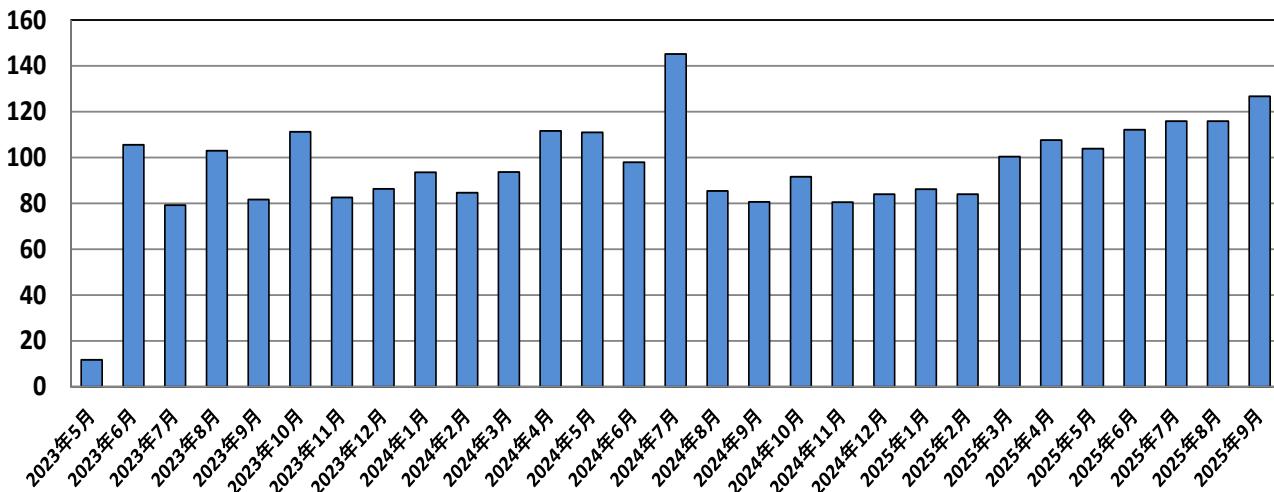
	ナイト・セッション取引高	NSシェア
大阪取引所	11,477,037	32.8%
東京商品取引所	14,950	19.1%

10 2025年9月の日経225ミニオプションの取引高は126万7,519単位となり、過去2番目を記録した。

＜参考＞2024年7月 145万2,490単位、2025年8月 115万9,555単位

(万単位)

日経225ミニオプション取引高推移



11 2025年9月の超長期国債先物の取引高は35,354単位となり、過去2番目を記録した。

＜参考＞2025年8月 41,795単位、1988年7月 24,636単位

(注) 超長期国債先物の取引単位は、2022年4月に額面1億円から額面1千万円に変更しております。

以 上

【備 考】

- ・ 営業日について、当月は20営業日、前月は20営業日、前年同月は19営業日。
- ・ デリバティブ合計取引高・取引代金については、過去の東京商品取引所における取引データを含む。
- ・ 大阪取引所の「株式関連」は、債券関連を除く金融デリバティブの合計であり、株価指数、個別の有価証券、REIT指数、配当指数及びボラティリティ・インデックス等を対象とするデリバティブを含む。
- ・ 上半期及び月間のナイト・セッションの取引高については、2020年7月27日以降の大取引所に移管・上場した商品先物・オプション及び2021年9月1日以降の東京商品取引所の取引データを含む。